

事業所名

児童デイサービスみらい

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026 年

3 月

30 日

法人（事業所）理念		当法人（当事業所）は、心身に障害のある児童に対し成育を助長し、集団の中に入っていき力を身につけると共に、将来を見通し自立の促進を図ることを最大の目的としています。							
支援方針		当事業所は、保護者及び当該児童の意思と人格を最大限に尊重して、常に保護者及び当該児童の立場に立ち、将来を見据えた支援を行っています。							
営業時間		11 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	規則正しい生活ができるようアドバイスを行ったり、歯磨きや着替え、お風呂での洗髪や身体の洗い方を伝え1人で自分の身の回りの事ができるよう支援しています。調理実習で食に興味を持ってもらえるよう献立を考えたり、実際買い物に行きその材料で調理を一緒にを行い、食や料理に関心をもってもらえるよう支援しています。基本的な生活スキルが獲得できるよう支援しています。							
	運動・感覚	ラジオ体操やロコモコ体操、ダンスなどの様々な運動や遊びを通じて、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や体幹、集中力などを養い、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用できるように支援しています。巧緻性を高める為、塗り絵やお箸トレーニング、ひも通し、ひも結び、そろばんや電卓など様々なカリキュラムでそれぞれの特性にあった支援を行っています。							
	認知・行動	それぞれの特性に応じたプリント学習やロールプレイ、ディスカッションなどで文章の内容を理解したり、指示を聞いて適切かつ正確な行動を行うことを身につけられるよう支援しています。学んだことを踏まえ、実際の室内外の活動や外出がスムーズに行えるよう支援しています。日々のスケジュールを伝え、時計や絵カード、職員の助言などで時間配分を考えながら色々な事に取り組んだり、集団行動ができるよう支援しています。							
	言語コミュニケーション	プリント学習では運筆やひらがな、カタカナ、数字などの基礎に取り組み、語彙や文章の理解力なども取り入れています。自然とコミュニケーションをとりながら楽しく遊べるゲームなどで他者との関わりや会話に繋がるよう支援を行っています。異年齢や様々なお友達との関わりも積極的にを行っています。							
	人間関係社会性	外出では実際に買い物を体験したり、公園や動物園、博物館や体験型テーマパークなどで様々な体験や社会的なルールを学び、自立に繋がるよう支援しています。グループ活動や集団遊びを通じて、ルールの理解や順番、勝ち負け、感情のコントロールといった、他者と一緒に活動、生活していく為に必要なスキルが身につけられるよう支援しています。							
家族支援		お子様の発達・特性に関する情報の共有、助言・相談を行います。定期的な個別懇談を設けていますが、困りごとがあった時には、管理者、児童発達管理責任者にいつでも相談できる環境を整えています。			移行支援		お子様の進路先情報の提供の他、必要に応じて、退所前に進路先に伺い、支援情報の共有や対応などの相談にも応じれる環境を整えています。		
地域支援・地域連携		事前の承諾を得たうえ、学校や医療機関、相談支援事業所などと連携し、情報共有し連携して支援しています。			職員の質の向上		様々な研修（新任者研修、事例研修、管理者研修他）、法定研修（マナー、虐待防止、感染予防、人権、コンプライアンス他）の実施。毎月の職員会議、ケース検討会、支援方法の共有など行っています。		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練（地震、火事など、年2回以上） ・季節に合わせた行事（ひな祭り、夏祭り、ハロウィン、クリスマスなどのパーティー行事） ・調理実習や外食やテイクアウト外食体験 ・製作活動 ・外出-工場見学、動物園、水族館、博物館、公園など（土・祝・長期休み時） 							